

I 調査結果の概要

1 米生産費

(1) 平成19年産米の10a当たり資本利子・地代全額算入生産費（以下「全算入生産費」という。）は14万30円で、前年に比べ2.4%減少し、60kg当たり全算入生産費は1万6,412円で、前年に比べ2.4%減少した。

(2) 10a当たり全算入生産費が減少したのは、物財費及び労働費が減少したことによる。

(3) 物財費は、原油価格の上昇に伴い光熱動力費が増加したものの、乾燥・調製施設の稼働率向上等による利用料金単価の低下から賃借料及び料金が減少し、前年に比べ1.9%減少した。

なお、肥料価格は上昇したものの、低価格肥料への切り替え、施肥量の減少等により、肥料費は前年並みで推移した。

(4) 労働費は、収穫時期等の天候が良好に経過し、ほ場状態が良かったこと等から、刈取・脱穀等の作業労働時間が減少したこと等により、前年に比べ3.5%減少した。

図1 主要費目の構成割合（10a当たり）

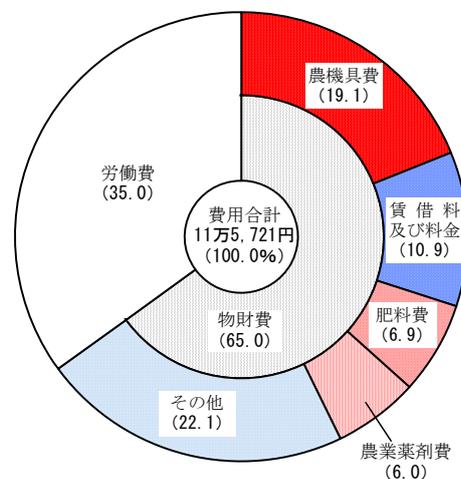


表1 米の生産費

区分	単位	平成19年産	構成比	平成18年産	対前年増減率	
		金額		金額		
10a当り	物財費	円	75,183	65.0	76,610	△ 1.9
	うち賃借料及び料金	円	12,667	10.9	13,353	△ 5.1
	肥料費	円	8,034	6.9	7,987	0.6
	光熱動力費	円	3,968	3.4	3,788	4.8
	労働費	円	40,538	35.0	41,995	△ 3.5
	費用合計	円	115,721	100.0	118,605	△ 2.4
	生産費（副産物価額差引）	円	113,358	-	116,225	△ 2.5
	支払利子・地代算入生産費	円	118,345	-	121,138	△ 2.3
	全算入生産費	円	140,030	-	143,538	△ 2.4
	60kg当たり全算入生産費	円	16,412	-	16,824	△ 2.4
10a当たり収穫量	kg	511	-	511	0.0	
10a当たり投下労働時間	時間	28.49	-	29.16	△ 2.3	
1戸当たり作付面積	a	122.8	-	118.1	4.0	

2 小麦生産費

(1) 全国

平成19年産全国の小麦の10a当たり全算入生産費は6万53円となり、60kg当たり全算入生産費は7,529円となった。

※ 小規模農家を中心に経営単位が個別農家単位から集落営農組織単位へ移行したことにより、個別農家（個別経営）を対象とした平成19年産の小麦生産費結果は、これら経営単位の移行に伴う生産構造の変化を大きく反映したものとなった。

図2 主要費目の構成割合（全国10a当たり）

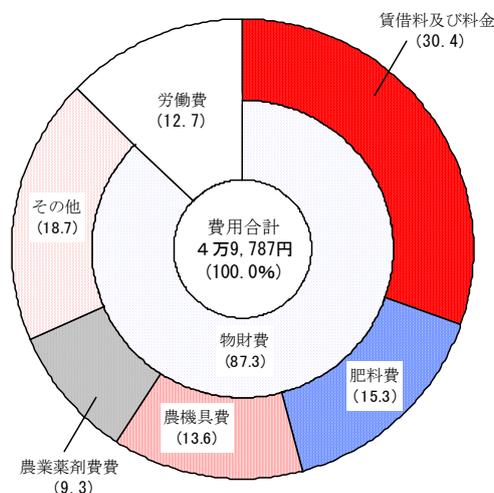


表2 小麦の生産費

区分	19年産		18年産	
	10a当たり	60kg当たり	10a当たり	60kg当たり
物財費	43,467	5,449	39,865	5,740
賃借料及び料金	15,121	1,896	12,778	1,839
労働費	6,320	793	8,486	1,221
費用合計	49,787	6,242	48,351	6,961
生産費（副産物価額差引）	47,726	5,984	46,959	6,762
支払利子・地代算入生産費	51,382	6,442	50,412	7,259
資本利子・地代全額算入生産費	60,053	7,529	59,446	8,560
収量 (kg)	478	-	417	-
1戸当たり作付面積 (a)	646.8	-	275.6	-

【参考】平成19年産小麦の生産構造の変化

平成19年産の水田・畑作経営所得安定対策の導入に伴い、都府県では、小規模農家を中心に経営単位が個別農家単位から集落営農組織単位（2,395組織）へ移行している。

これに伴い、北海道の個別農家の割合が高まっている。

小麦作付（計画）個別経営体数

区分	単位	全国	北海道	都府県
19年	秋まき 経営体	21,931	14,841	7,090
	春まき 経営体	2,995	2,995	-
18年	戸	70,601	16,274	54,327

注：1 19年個別経営体は、「平成19年産品目横断的経営安定対策加入申請状況（経営局）—平成19年8月3日公表—」において、加入申請を行った認定農業者（特定農業法人含む）の数値による。

2 19年の秋まき及び春まきの経営体数にはそれぞれ重複がある。

3 詳細は、農林水産省ホームページ内の「担い手と集落営農（水田・畑作経営所得安定対策）」
<http://www.maff.go.jp/j/ninaite/menu8.html>を参照。

4 18年農家戸数は、「米麦の出荷等に関する基本調査結果（総合食料局）」による。

(2) 北海道

平成19年産北海道の小麦の10 a 当たり全算入生産費は6万2,679円となり、60kg 当たり全算入生産費は7,304円となった。

図3 主要費目の構成割合（北海道10 a 当たり）

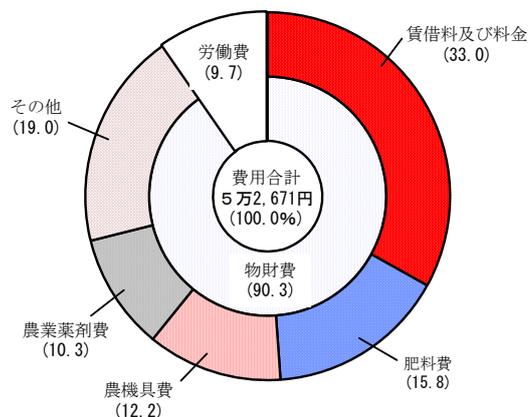


表3 小麦の生産費（北海道）

単位：円

区 分	19 年 産		18 年 産	
	10 a 当たり	60kg 当たり	10 a 当たり	60kg 当たり
生 物 財 費	47 583	5 543	45 138	5 956
賃 借 料 及 び 料 金	17 362	2 023	15 369	2 029
産 勞 働 費	5 088	593	5 401	713
費 用 合 計	52 671	6 136	50 539	6 669
費 資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費	62 679	7 304	61 250	8 082
収 量 (kg)	515	-	454	-
1 戸 当 たり 作 付 面 積 (a)	737.1	-	646.5	-

(3) 都府県

平成19年産都府県の小麦の10 a 当たり全算入生産費は5万2,711円となり、60kg 当たり全算入生産費は8,401円となった。

※ 小規模農家を中心に経営単位が個別農家単位から集落営農組織単位へ移行したことにより、個別農家（個別経営）を対象とした平成19年産の小麦生産費結果は、これら経営単位の移行に伴う生産構造の変化を大きく反映したものとなった。

図4 主要費目の構成割合（都府県10 a 当たり）

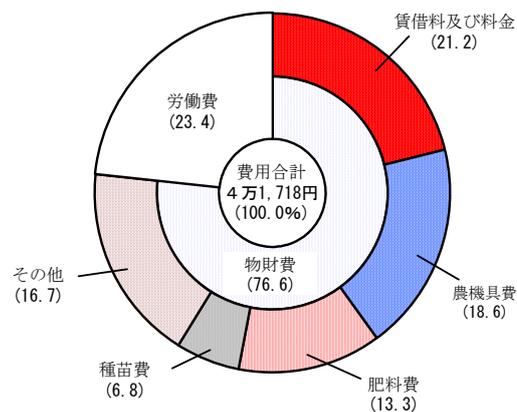


表4 小麦の生産費（都府県）

単位：円

区 分	19 年 産		18 年 産	
	10 a 当たり	60kg 当たり	10 a 当たり	60kg 当たり
生 物 財 費	31 961	5 092	33 088	5 392
賃 借 料 及 び 料 金	8 860	1 412	9 442	1 539
産 勞 働 費	9 757	1 556	12 462	2 030
費 用 合 計	41 718	6 648	45 550	7 422
費 資 本 利 子 ・ 地 代 全 額 算 入 生 産 費	52 711	8 401	57 139	9 312
収 量 (kg)	376	-	369	-
1 戸 当 たり 作 付 面 積 (a)	481.8	-	158.4	-